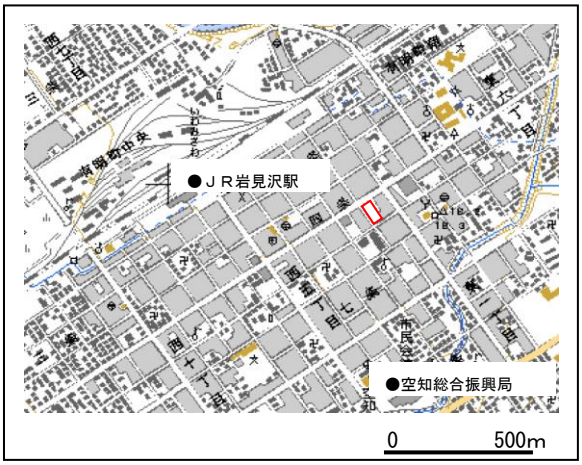
岩見沢市生涯学習センター地区

本地区は、商業の中心である４条通りに面する場所で整備を行なってきました。

空知婦人会館などの施設の老朽化と狭小などにより、市民からは施設の充実や再生が望まれていました。そこで、施設の機能充実と子供から高齢者まで幅広い世代間の交流も視野に入れた生涯学習の拠点施設として、中心市街地活性化区域内において整備を行うべく、ＰＦＩ事業としてスタートいたしました。

本施設の整備は、中心市街地のにぎわいの創出と活性化に大きく寄与するものとなりました。



所在地　岩見沢市４条西１丁目

地区面積　約０．２ｈａ

総事業費　約３１億円　うち補助対象額約２１億円（うち国費約８４２百万円）

経緯　平成２０年１１月　中心市街地活性化基本計画認定
平成２１年　３月　暮らし・にぎわい再生事業計画同意
平成２３年　４月　工事着手

活用補助名	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
都市機能まちなか立地支援	岩見沢市生涯学習センターいわなび		Ｈ23～Ｈ24	岩見沢市	㈱ときめき岩見沢（ＳＰＣ）

補助対象内容ならびに金額　（単位：千円）

活用補助名	費目	補助対象額	うち国費
都市機能まちなか立地支援	施設購入費	2,105,380	842,152
	小計	2,105,380	842,152
計		2,105,380	842,152

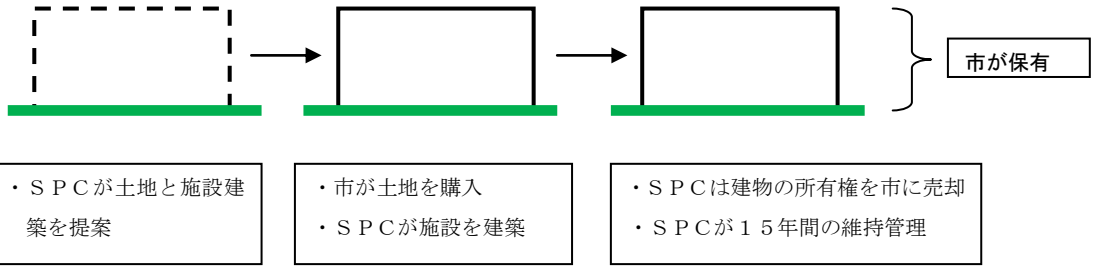
事業収支

（単位：千円）

収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業（国土交通省）※	842, 152	建物購入費	3, 091, 152
地域づくり総合交付金（北海道）	59, 400	土地購入費	95, 000
合併特例債	2, 259, 500		
自己財源（一般財源）	25, 100		
計	3, 186, 152	計	3, 186, 152

※社会資本整備総合交付金の額を含む。

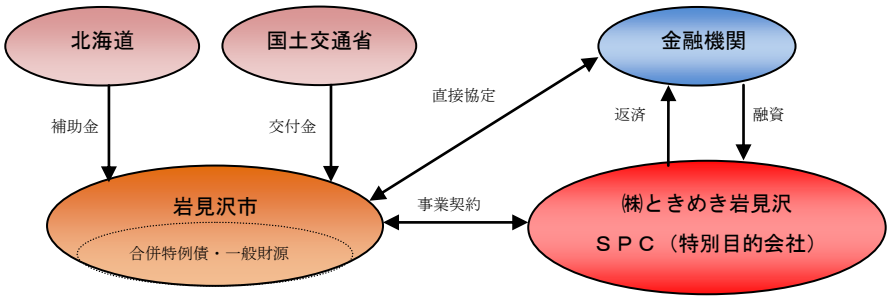
事業スキーム



・ＳＰＣが土地と施設建築を提案

・市が土地を購入
・ＳＰＣが施設を建築

・ＳＰＣは建物の所有権を市に売却
・ＳＰＣが１５年間の維持管理



岩見沢市生涯学習センターいわなび

完成予想図

活用補助名：都市機能まちなか立地支援

都市機能立地の方針・概要

民間のノウハウや資金を活用して、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するために生涯学習センターを立地。

事業主体　岩見沢市
施行者　株式会社　ときめき岩見沢
事業期間　平成２３年４月～平成２５年３月
敷地面積　2,029.66 ㎡　**延床面積**　7,859.18 ㎡　**建築面積**　1,639.87 ㎡
階数　地下１階　地上５階建

都市機能導入施設の主要用途

公益施設（教育文化施設：生涯学習センター）

所有および管理状況

建物　所有　岩見沢市（完成後所有権移転）

土地　所有　岩見沢市

名称	床所有者	延床面積（㎡）	管理運営主体	管理運営形態	土地所有者	従後権利設定
岩見沢市生涯学習センターいわなび	岩見沢市（予定）	7.859.18	岩見沢市	指定管理（予定）	岩見沢市	所有権